

## 【南丹市美山エコツアーリズム推進協議会】

項目	内容
<p>代表的なエコツアー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコツアーの名称</li> <li>・ 実施時期</li> <li>・ エコツアーの内容</li> <li>・ 問合せ先</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「かやぶきの里ガイドツアー」(通年) かやぶきの里集落内を約 30 分地元ガイドがご案内。(かやぶきの里保存会) </li> <li>2. 「芦生の森ネイチャーガイドトレッキングツアー」(4月~11月) 芦生の森を地元ガイドがご案内する昼食付ツアー(美山町自然文化村・芦生山の家・芦生自然学校) </li> <li>3. 「スノーシュー」(冬季) 西洋かんじきを履き、町内各地にあるコースを地元ガイドと共に歩きます。(美山町自然文化村・田歌舎・芦生自然学校) </li> <li>4. 「美山川ラフティング」 「芦生パックラフト」(3月~10月) 美山川を地元ガイドと下る。(田歌舎・芦生山の家)</li> <li>5. 「鹿解体体験」(11月-3月) 鹿の解体を見学し、その後ジビエ料理を食べていただく。(田歌舎)</li> </ol> <p>一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会 電話 0771-75-9030 E-mail info@kyoto-miyama.jp</p>

<p>エコツーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p>	<p>〈自然環境の保全〉</p> <p>京都丹波高原国定公園では生態維持回復計画に基づき、府・京都大学芦生研究林がシカの被害の保全と、回復に向けた調査・啓発事業を行っている。</p> <p>また当協議会所属団体である内久保環境・史跡保存会が京都府指定希少種野生生物である「ベニバナヤマシヤクヤク」の保全活動を実施している。</p> <p>その他、美山漁協など各種関係機関と連携して美山川（由良川）の保全活動を行っている。</p> <p>〈観光振興〉</p> <p>日本版DMO法人である一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会の活動を通して地域連携を図っている。また昨年に引き続きエコツーリズム大会を開催した。美山町内で活躍するエコツアー事業者や観光関連事業者と旅行会社との交流の機会をもつことが出来2022年度以降の誘客にもつながっている。美山町観光ビジョン2021を策定に際してもエコツーリズムを軸とした観光の促進を掲げ取り組みを行っている。</p> <p>〈地域振興〉</p> <p>美山町内でエコツーリズムをはじめ観光産業を目指す人材と美山町で活躍する事業者とが出会う機会を創出することで、事業活動が促進し、新たな製品の開発や、起業への促進、不足する人材の解消に取り組んでいる。</p> <p>〈環境教育の場としての活用〉</p> <p>2018年度より京都丹波高原国定公園内にビジターセンターが開設し、環境教育や事業者や住民との交流の拠点にもなりつつある。またNPO 芦生自然学校が芦生の森を中心に環境教育プログラムを実施している。</p>
<p>特記事項</p>	<p>2021年に国連世界観光機関（UNWTO）「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」の認定を受けた。観光を通じた文化遺産の促進と保全、持続可能な開発に取り組んでいる地域を表彰するプロジェクトとして世界44の地域が認定を受けている。この基準に基づいた持続可能な観光の取り組みを環境と経済の観点から取り組んでいる。</p>

別添